

院長室

楠岡英雄

【2012 年度研究発表業績】

A-0

Yamasaki Y, Katakami N, Kaneto H, Nakajima K, Kusuoka H, Kashiwagi A, Nishimura T. Improved lipid profiles are associated with reduced incidence of coronary vascular events in asymptomatic patients with type 2 diabetes and impaired myocardial perfusion. J Atherosclerosis Thrombosis (on line).

A-3

渡邊裕司、景山茂、楠岡英雄、藤原康宏、小野俊介、齊藤和幸、中村秀文、山本晴子、笠井宏委、川島弓枝、米盛勲、山本学、栗原千絵子、中島唯善、青木寛、可知茂男、鈴木千恵子、中山智紀、近藤恵美子、星順子：医師主導治験の現状と課題、臨床評価 40(1):5-18, 2012 年 12 月

A-4

伏見清秀、楠岡英雄：DPC を用いた医療の質評価の推進、医療 66(12):681-683, 2012 年 12 月

A-5

楠岡英雄：今後の治験推進方策と大阪治験ウェブー今後の治験の方向について、大阪医薬品協会会報 761:82-90, 2012 年 6 月

楠岡英雄、笠井宏委、川島弓枝：医師主導治験に対する責任医師の対応、厚生労働科学研究補助金医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業「医師主導治験の運用に関する研究」（研究代表者：渡邊祐司）平成 23 年度総括・分担研究報告書、pp.23-44、2012 年 4 月

三浦浩之、古川哲生、篠内和也、坂口大起、宮崎宏一、濱野剛、北田博一、小出雅雄、安部晴彦、廣岡慶治、楠岡英雄、安村良男、是恒之宏、増田慎三：薬剤性心筋症に対してカルベジロールを投与し、心機能回復後に中止した症例、Osaka Heart Club 36(5):6-10, 2012 年 11 月

梅里良正、楠岡英雄、大原信、石川澄、岸真司、小塚和人、高橋静子、土屋文人、松村泰志、村上典子：病院情報システムにまつわるインシデントの分析とその対策、医療情報学 32 (Suppl.):96-98, 2012 年 11 月

A-6

楠岡英雄：超高齢社会の健康づくりと心臓病の変遷・治療法の発達、ニューライフ 59:30-32, 2012 年 7 月

楠岡英雄、山下雅央：ジェネリック医薬品を正しく理解・利用し医療費の軽減を、ニューライフ 59(9):24-27, 2012 年 9 月

楠岡英雄、井上通敏、監修：「治験－あなたの疑問にお答えします」、日本製薬工業協会、2012 年

11 月

楠岡英雄：第 66 回国立病院総合医学会を開催して、NHO だより（総合医学会特集号）：2-4,2013 年 1 月

B-2

Yamane T, Kotani J, Sakamoto H, Ishihara M, Anzai T, Shimizu W, Yasuda S, Kusuoka H, Yokoyama H. Gender Differences in the Early Mortality of Octogenarian Patients with Acute Myocardial Infarction From a Registry Database in Japan. Annual Scientific Conference of American Heart Association, Los Angeles, U.S.A., 2012 年 11 月

B-3

楠岡英雄：ME の未来を語る－医療機器の開発促進を目指して、第 51 回日本生体医工学会大会、福岡、2012 年 5 月

梅里良正、楠岡英雄、大原信、石川澄、岸真司、小塚和人、高橋静子、土屋文人、松村泰志、村上典子：病院情報システムにまつわるインシデントの分析とその対策、第 32 回医療情報学連合大会、新潟、2012 年 11 月

楠岡英雄：医療情報システムにまつわるインシデントの分析とその対策－医療機能評価機構認定病院患者安全推進協議会 IT 化・情報機器部会の活動から、第 7 回医療の質・安全学会学術集会シンポジウム「電子カルテと医療の質・安全」、大宮、2012 年 11 月

B-4

小野恭子、石山薫、土井敏行、木島かおり、北川智子、辻本有希恵、柚本育世、多和昭雄、楠岡英雄、是恒之宏：治験実施状況の評価－治験手続き、組み入れスピードの全国平均との比較－、第 12 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議、大宮、2012 年 9 月

三浦弘之、古川哲生、篠内和也、坂口大起、宮崎宏一、濱野剛、小濱康明、小出雅雄、北田博一、廣岡慶治、安村良男、是恒之宏、楠岡英雄：急性心不全治療における worsening renal function の規定因子の検討、第 60 回心臓病学会学術集会、金沢、2012 年 9 月

Miyazaki K, Sakaguchi T, Shinouchi K, Miura H, Hamano G, Koide M, Hirooka K, Koretsune Y, Kusuoka H, Yasumura Y. Volume status of acute heart failure in patients with severe left ventricular dysfunction with mitral regurgitation. 日本心不全学会、仙台、2012 年 11 月

土井敏行、石山薫、小野恭子、木島かおり、北川智子、辻本有希恵、柚本育世、多和昭雄、是恒之宏、楠岡英雄：症例集積性の向上を目的とした病診連携・病病連携について、第 66 回国立病院総合医学会、神戸、2012 年 11 月

北川智子、石山薫、柚本育世、三賀森美央、辻本有希恵、木島かおり、小野恭子、土井敏行、多和昭雄、楠岡英雄、是恒之宏：臨床研究支援の在り方に関する検討－事務局・CRC 双方の視点から－、第 33 回日本臨床薬理学会学術集会、沖縄、2012 年 11 月

B-5

楠岡英雄：治験関連文書に於ける電磁的記録の活用について、平成 24 年度厚生労働科学研究補助金「医師主導治験等の運用に関する研究」成果発表会、東京、2013 年 3 月

B-6

濱野剛、坂口大起、篠内和也、三浦弘之、乾礼興、宮崎宏一、小濱康明、小出雅雄、廣岡慶治、楠岡英雄、安村良男、是恒之宏：甲状腺機能低下症と冠動脈疾患を合併したブルガタ症候群の一例、第 113 回日本循環器学会近畿地方会、大阪、2012 年 6 月

小出雅雄、坂口大起、篠内和也、高島聡士、三浦弘之、乾礼興、宮崎宏一、小濱康明、濱野剛、北田博一、廣岡慶治、安村良男、楠岡英雄、是恒之宏、池田善彦：右室流出路起源心室性期外収縮から心肺停止に至ったと考えられる 2 症例の心筋病理所見、第 113 回日本循環器学会近畿地方会、大阪、2012 年 6 月

宮崎宏一、三浦弘之、濱野剛、小出雅雄、廣岡慶治、綿島史子、小笠原充幸、是恒之宏、楠岡英雄、安村良男：甲状腺機能亢進症治療開始 1 年後に発作性心房粗動が出現し、多発性筋炎の合併が判明した 1 症例、第 198 回日本内科学会近畿地方会、京都、2012 年 9 月

三浦弘之、古川哲生、坂口大起、篠内和也、宮崎宏一、濱野剛、小出雅雄、北田博一、安部晴彦、廣岡慶治、楠岡英雄、安村良男、増田慎三、是恒之宏：当院におけるトラスツマブ投与後の心機能障害に関する検討、第 114 回日本循環器学会近畿地方会、大阪、2012 年 12 月

B-7

楠岡英雄：今後の治験推進方策と大阪治験ウェブ-今後の治験の方向について、彩都産学官連携シンポジウム、大阪、2012 年 1 月

B-8

楠岡英雄：治験実施医療機関・治験実施医療機関の長の役割と CRC への期待、大阪府 L フェニックス事業 初級者 CRC 養成研修、大阪、2012 年 5 月

楠岡英雄：治験実施医療機関・治験実施医療機関の長の役割と CRC への期待、大阪府 L フェニックス事業 初級者 CRC 養成研修、大阪、2012 年 7 月

楠岡英雄：臨床試験の実際：実施施設の立場から、大阪大学臨床医工学・情報学スキルアップ講座「医薬品の臨床評価の過程：入門コース」、大阪、2012 年 8 月

楠岡英雄：臨床研究の今後の方向性、香川大学医学部附属病院治験管理センター研修、高松、2012 年 9 月

楠岡英雄：医療技術・機器の創出と今後の展望-医学・医療の立場から、第 7 回 METIS 医療テクノロジー推進会議、東京、2012 年 9 月

楠岡英雄：臨床研究等の今後の方向性について、臨床研究セミナー「革新的医師主導型臨床研究の方向性と課題」、大阪、2012 年 10 月

楠岡英雄：治験・臨床研究倫理審査委員会と委員の役割、国立病院機構・治験および臨床研究倫理審査委員に関する研修、東京、2012年10月

楠岡英雄：臨床研究等の今後の方向性について、大阪府立急性期・総合医療センター研修、大阪、2012年11月

楠岡英雄：大阪と地域ネットワーク、彩都産学官連携シンポジウム「治験活性化：地域ネットワークの活動と今後の展開」、大阪、2013年1月

楠岡英雄：臨床研究・治験活性化5カ年計画2012—国としての狙い、今後の課題—、日本CRO協会懇談会、東京、2013年1月

楠岡英雄：治験実施医療機関・治験実施医療機関の長の役割とCRCへの期待、大阪府Lフェニックス事業初心者CRC養成研修、大阪、2013年1月

楠岡英雄：治験・臨床研究倫理審査委員会と委員の役割、厚生労働省臨床研究倫理／治験審査委員会委員研修、東京、2013年1月

楠岡英雄：電子カルテの限界と可能性、横浜市立大学附属市民総合医療センター医療安全講演会、横浜、2013年1月

楠岡英雄：よい薬をより早く—治験をめぐる新たな展開、くすりフォーラム、NHKエデュケーションナル、東京、2013年2月

B-9

楠岡英雄：くすりフォーラム よい薬をより早く～治験をめぐる新たな展開～、NHK教育テレビ、2013年2月23日